

鎌倉ごみ減量通信

リデュース特集

「リデュース」とは、ごみの発生を抑えてごみを減らすこと。なるべく使い捨てや買いすぎをやめ、環境に優しい生活をしてみませんか？

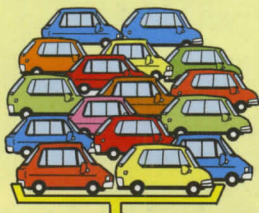


私たちの生活の中では、減らせるごみがいっぱいあるよ。どんなものがあるか見てみよう！

すすめよう3R
リデュース（発生抑制）
リユース（再使用）
リサイクル（再生利用）

鎌倉市の「燃やすごみ」のうち、約47%が生ごみ、調理のときに出たものや残飯です。そして、その中には、約550tの未開封の冷凍食品や果物など手つかずの食品が含まれます。

車 約550台分

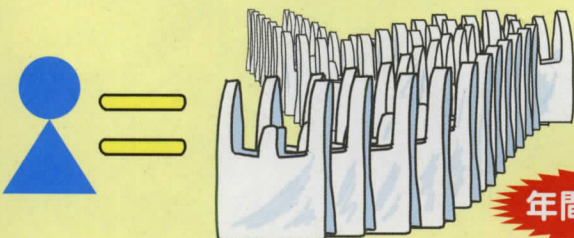


手つかず食品 約550t



<平成23年度家庭系ごみ質組成調査より算出>

コンビニやスーパーなどで年間1人あたり約300枚のレジ袋が使われていると言われています！



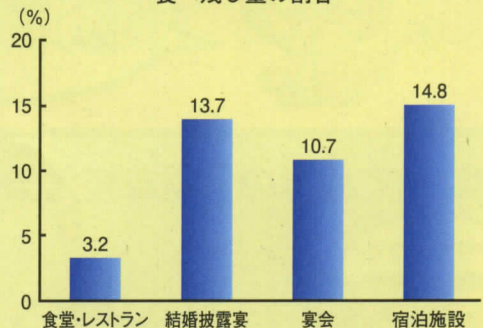
年間 約300枚

<環境省 公表データより算出>

<外食での食べ残し量の割合>

食品の食べ残し量の割合（飲料類を除く。）は、食堂・レストランでは3.2%、結婚披露宴では13.7%、宴会では10.7%、宿泊施設では14.8%でした。

食べ残し量の割合



<平成21年外食産業調査 農林水産省>

